Graduate School of Economics

２０２７年度　大学院学生募集要項

青山学院大学大学院
経 済 学 研 究 科

博士後期課程

●経済学専攻
●公共・地域マネジメント専攻

一 般 入 試

目　　次

青山学院教育方針・青山学院大学の理念・沿革・役職員・学位…… 2
アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）　…… 3
募集人員・入試日程・試験科目…… 4
合否判定の方法および基準・出願資格・出願手続…… 5
出願書類　…… 6
入学検定料・合格発表・入学手続…… 8
注意事項・授業実施キャンパス・授業時間について…… 9
不正行為について…… 10
青山学院大学若手研究者育成奨学金・博士後期課程在学生の「院生助手」募集について…… 11
学費等について　…… 12
教員組織（経済学専攻）　…… 13
教員組織（公共･地域マネジメント専攻）　…… 14
中国の教育機関を修了した方へのお知らせ…… 15

受験上の配慮について

障がいや疾病、怪我などにより受験及び修学上の合理的配慮が必要な場合、「障がいのある学生の受入れ方針」に基づき、受験時に合理的配慮を提供します。合理的配慮を希望する方は、出願期間前に学務部教務課経済学研究科担当に問い合わせてください。なお、場合によっては健康診断書等の提出を求めることがあります。

個人情報の取扱いについて

１．受験者の個人情報は、個人情報保護法ならびに同法の趣旨に則り定められた「学校法人青山学院個人情報の取扱いに関する要綱」に基づき、適正に取り扱います。

２．受験者の個人情報は、入試業務ならびに当該業務に付随する連絡・通知等、本研究科の教育事業に必要な範囲でのみ使用いたします。利用目的達成後は個人データの漏洩・滅失・毀損の防止その他個人データの安全管理のために必要かつ適切な措置を講じます。ただし、個人が特定できないよう統計処理したデータは、文部科学省等に対し、その事業の適正な遂行に係る調査･研究のための資料として提供することがあります。

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人とに仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。

沿革

1953 年 4 月 経済学研究科経済学専攻「修士課程」設置
1957 年 4 月 経済学研究科商学専攻「修士課程」設置
1960 年 4 月 経済学研究科経済政策専攻「博士課程」設置
1964 年 4 月 経済学研究科商学専攻「博士課程」設置
1970 年 3 月 経済学研究科商学専攻「修士課程」「博士課程」廃止
1984 年 4 月 大学院学則を改正し、「修士課程」を「博士前期課程」に「博士課程」を「博士後期課程」に変更
1991 年 4 月 経済学研究科経済政策専攻博士後期課程を経済学専攻に名称変更
2008 年 4 月 経済学研究科に公共・地域マネジメント専攻博士前期課程を設置
2010 年 4 月 経済学研究科に公共・地域マネジメント専攻博士後期課程を設置

役職員

学　長	稲　積　宏　誠
経済学研究科長	井　上　　孝
経済学専攻主任	永　山　のどか
公共・地域マネジメント専攻主任	須　田　昌　弥

学位

経済学専攻	博士（経済学）
公共・地域マネジメント専攻	博士（経済学）

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

≪ 博士後期課程 ≫

本大学院博士後期課程では、各専攻が求める人材を、さまざまな形式の入学試験を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

・当該専攻の研究に必要な高度な専門知識・専門技能
・学術的な見地から意義ある課題を発見し、 理論的枠組みを当てはめていく思考力・判断力・表現力等の能力
・本大学院の特徴を理解し、大学院における学びを追求し、社会のために還元する意欲・関心・態度

≪ 経済学研究科 経済学専攻 博士後期課程 ≫

知識・技能
・経済学における専門知識に精通している。
・研究方法を修得している。

思考力・判断力・表現力
・学術的な見地から意義ある課題を発見する能力がある。
・経済学分野における理論的枠組みを当てはめて思考し、表現する能力を有する。

意欲・関心・態度
・経済学分野で修得したものを社会に還元する意欲を有している。

≪ 経済学研究科 公共・地域マネジメント専攻 博士後期課程 ≫

知識・技能
・公共経済学および地域経済学における専門知識に精通している。
・研究方法を修得している。

思考力・判断力・表現力
・学術的な見地から意義ある課題を発見する能力がある。
・公共経済学および地域経済学分野における理論的枠組みを当てはめて思考し、表現する能力を有している。

意欲・関心・態度
・公共経済学および地域経済学分野で修得したものを社会に還元する意欲を有している。

経済学研究科および各専攻の「教育研究上の目的」「カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）」「ディプロマポリシー（修了認定・学位授与の方針）」は、以下の本学ウェブサイトにてご確認ください。

経済学研究科
http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_economics/objective.html

経済学専攻
http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_economics/de/policy.html

公共・地域マネジメント専攻
http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_economics/public_regional_management/policy.html

募集人員

経済学専攻　　3名
公共・地域マネジメント専攻　　2名

入試日程　※集合時刻・集合場所は、送付する受験票にてお知らせします。

＜経済学専攻＞

出願手続き 受付最終日消印有効	試験日	合格発表	入学手続
2027年 1月 5日(火) ～ 1月 7日(木)	2027年 2月16日(火) 外国語　9:30～11:00 面　接　　午後	2027年 3月 1日(月) 13：00	2027年 3月 8日(月)

＜公共・地域マネジメント専攻＞

出願手続き 受付最終日消印有効	試験日	合格発表	入学手続
2027年 1月 5日(火) ～ 1月 7日(木)	2027年 2月16日(火) 口述試験	2027年 3月 1日(月) 13：00	2027年 3月 8日(月)

試験科目

専攻	試験科目	内容
経済学専攻	**外国語**	「英語」または「ドイツ語」より1科目を選択し、入学志願票、写真票の所定欄に○印を明記してください。 ※辞書の使用を許可します(電子辞書不可)。 **※「英語」（筆記試験）の免除を希望する場合** 下記いずれか1点のスコア証明書（原本）を提出してください。 TOEFL iBT（※TOEFL iBT Home Edition、TOEFL-ITPは対象外）／TOEIC Listening & Reading Test（※TOEIC-IPテストは対象外）／IELTS Academic Module（※IELTS Onlineは対象外）／実用英語技能検定（英検CSEスコア証明書） 詳細はP.6-8の出願書類を確認してください。
	論　文	修士論文またはこれに準ずる論文の審査
	面　接	
公共・地域マネジメント専攻	**口述試験**	主に、事前にご提出していただく①修士論文またはこれに準ずる論文、②小論文に基づき行います。

【試験についての注意事項】

1. 試験当日は、受験票を必ずお持ちください。万一紛失した場合は、再発行しますので学務部教務課（経済学研究科担当）[17号館2階スチューデントセンター内]へ来室してください。
2. 受験票に記載された集合時刻までに集合場所に入室してください**（時間厳守）**。
3. 面接および口述試験開始時刻に受験者控室に不在の場合は受験資格を失います。
4. 経済学専攻受験者
   【筆記試験について】
   試験開始から20分以上遅刻した者は、受験することができません。
5. 不正行為に関する諸注意をp-10にまとめて記載していますので、必ず確認してください。

合否判定の方法および基準

経済学専攻

アドミッションポリシー、すなわち、①経済学における専門知識に精通している、②研究方法を修得している、③学術的な見地から意義ある課題を発見する能力がある、④経済学分野における理論的枠組みを当てはめて思考し、表現する能力を有する、⑤経済学分野で修得したものを社会に還元する意欲を有している、を満たしているかを多面的・総合的に評価・判定する。

公共・地域マネジメント専攻

アドミッションポリシー、すなわち、①公共経済学および地域経済学における専門知識に精通している、②研究方法を修得している、③学術的な見地から意義ある課題を発見する能力がある、④公共経済学および地域経済学分野における理論的枠組みを当てはめて思考し、表現する能力を有している、⑤公共経済学および地域経済学分野で修得したものを社会に還元する意欲を有している、を満たしているかを多面的・総合的に評価・判定する。

大規模災害等により、指定された選抜方法での試験が実施できない場合は、当初の試験日や選抜方法以外（出願書類、Web面接など）で合否判定をおこなう場合があります。

出願資格

下記のいずれかに該当する者

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2027 年 3 月取得見込みの者
2. 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月取得見込みの者
3. 文部科学大臣の指定した者
4. 日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月取得見込みの者
5. 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に 24 歳に達した者

注意：上記 5.により出願を希望する方は、各研究科で個別の入学審査を受ける必要があります。
2026 年 11 月 13 日（金）まで（最終日必着）に下記の書類①～③を学務部教務課経済学研究科担当宛に郵送してください（出願資格審査を実施）。
①学歴・職歴・研究業績等を記したもの（書式自由）
②最終学歴の卒業証明書および成績証明書
③修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力を保有することを証明するもの

出願手続

出願はすべて郵送受付とします。また、出願した旨をメールでもお知らせください。

1. 出願の際は、出願書類を角形2号封筒（240×332㎜）に入れ、郵便局窓口で簡易書留･速達郵便扱いの手続きをして郵送してください。封筒の表面には、必要事項を記入した出願用封筒表紙（本学所定用紙）を貼付してください。海外から郵送の場合は、出願期間内に到着するようお願いします。
2. **学務部教務課（経済学研究科担当）へ出願書類郵送の旨をメールでお知らせください。**
出願後、試験に関するご連絡をメールにて行う場合があります。メールの本文には必ず氏名を記載してください（外国籍の方はアルファベットで氏名を記載してください）。
【メールアドレス：in-keizai@aoyamagakuin.jp】

3. 出願受付後、試験日の一週間前を目途に受験票を本人宛にお送りします。
   受付事務・郵便事情等により受験票の送付が多少遅れることがあります。入学試験日の3日前までに受験票が未着の場合は学務部教務課（経済学研究科担当）まで問い合わせてください。
4. **一旦受け付けた出願書類、入学検定料は返還しません。**
5. 出願書類・入学検定料不備および受付最終日を過ぎた消印のものは受理せず返送します。
6. **年末年始期間（2026年12月25日～2027年1月5日）は、出願に関する各種問い合わせについては対応できません。上記期間に問い合わせのあった場合は、2027年1月6日以降順次回答いたしますので、ご注意ください。**

【事前面談について】
すべての志願者（本学博士前期課程在籍者を含む）は、出願手続までに**学務部教務課を通じて**指導を希望する教員と事前面談を行ってください。
面談日程の調整は全て学務部教務課で行います。なお、学務部教務課を通さずに行った教員との相談は、上記の「事前面談」には相当しませんので、十分ご注意ください。
※指導を希望する教員との日程調整に時間を要するため、事前面談の申し込みは、遅くとも2026年12月9日（水）までに済ませてください。

［事前面談についての連絡先］
青山学院大学学務部教務課 経済学研究科担当（青山キャンパス 17 号館 2 階）
メールアドレス：in-keizai@aoyamagakuin.jp　電話：03-3409-9526
受付時間：平日 9：00～17：00、土曜 9：00～13：00（11：30～12：30 を除く）
※冬期休業期間中は受付および面談は行いませんので、期日に余裕を持ってご連絡ください。

出願書類

～出願書類の記入、作成にあたっての注意～
出願者自身が作成した文章を提出すること。人工知能等が自動生成した文章や他者が作成した文章の提出を禁じる。

出　願　書　類 （すべて日本語でボールペンを使用して記入してください。）	
入学志願票 **写真票・ラベル用紙**	・本学所定用紙、証明写真（4cm×3cm、カラー写真のみ）を貼付 ・外国籍の方の本人氏名は、必ずパスポートまたは住民票に記載されたアルファベット氏名を大文字で記入し、フリガナをカタカナで表記してください。 ※入学手続の際に別途提出する学生証用の写真も、出願時と同じ写真を提出
出身大学院の **修了（見込）証明書**	・証明書は原本を提出（コピー不可）。 ・本学の証明書は学務部教務課で代理発行するため、提出不要。 ・改姓等により、証明書記載氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更（改姓等）の事実が確認できる公的証明書（戸籍抄本等）を提出すること。 ・証明書が日本語または英語でない場合は、公的機関（当該国の大使館等）の証明を受けた日本語訳または英語訳を添付すること。 ※大使館等公的機関での証明は、その取得に時間を要すため注意すること。 **【外国（中国を除く）の教育機関で学位を取得した方】**（次ページに続く）

出身大学院の **成績証明書** **学位取得証明書** 【外国の大学を卒業・修了した者のみ】	・卒業・修了（見込み）証明書、または成績証明書に学位の記載がある場合、学位取得証明書の提出は不要。 **【中国の教育機関（香港、台湾、マカオの大学を除く）を卒業・修了した者】** ・提出方法が異なるため、P.15「中国の教育機関（香港、台湾、マカオの大学を除く）を卒業・修了した方へのお知らせ」を参照し対応すること。
修士論文またはこれに準ずる論文の写し	・3部提出すること。 ・返却は不可、必ず写しを提出すること。 ・本学大学院経済学研究科博士前期課程修了見込者は提出不要。
収納証明書	・入学検定料の「収納証明書」を貼付したものを提出。
英語資格試験のスコア証明書（原本） 【経済学専攻出願者のうち、外国語（英語）の筆記試験を免除希望の場合のみ】	・入学志願票、写真票の「英語　スコア提出（TOEFL / TOEIC / IELTS / 英検）」のうち該当する英語資格試験の種別を〇で囲み、下記いずれか1点の英語資格試験のスコア証明書（原本）を出願書類一式と同封し提出すること。 ・TOEIC Listening & Reading Test（※TOEIC-IPテストは対象外） ・IELTS Academic Module（※IELTS Onlineは対象外） ・実用英語技能検定（英検CSEスコア証明書） ・TOEFL iBT（※TOEFL iBT Home Edition、TOEFL-ITPは対象外）のスコアを提出する場合は、Test Taker Score Reportを印刷してご提出いただくのと併せて、TOEFL AccessにてDIコード「G314」を指定し、本学へスコアを直送すること。 ※出願期限（消印有効）までの提出とする。 ※出願期間の最終日より遡って２年以内に受験したもののみを有効とする。 ※英語資格試験のスコア証明書を提出した場合には、「英語（筆記試験）」の受験は認めない。
住民票または パスポートのコピー 【外国籍者のみ】	以下①②のいずれかを提出すること。 ① 住民票（在留資格、在留期間等、在留期間等の満了の日、在留カード等の番号が記載されたもの） ② パスポートの顔写真ページのコピー(※氏名、国籍が確認できるページ)および在留カード（表裏）のコピー ＊日本に在住していない者については、パスポート（顔写真ページ）のコピーのみ提出。その際に、パスポートのコピー部分に被らない場所に「日本に在住していない」旨を記載すること。
小論文 【公共・地域マネジメント専攻出願者のみ】	・本学所定用紙 ・手書き、ワープロソフトのどちらで作成していただいても構いません。 ※小論文記入用紙のWord版は以下からダウンロードできます。 https://www.aoyama.ac.jp/wp-content/uploads/2024/06/Short-essay_PublicandRegionalEconomics_D.docx ・小論文（表紙）：論題1（経済理論：ミクロ経済学またはマクロ経済学）、論題2（公共経済学）、論題3（地域経済学）から１つ選択してください。 ・記入用紙：3ページ以内で記述してください。 ※提出に際しては、上から表紙、記入用紙1～3の順に重ね、左上をホチキスで留めてください。

出身校の ・修了(見込)証明書、 ・成績証明書、 ・学位取得証明書または学位申請にかかわる証明書 【右記該当者のみ】	**【独立行政法人大学改革支援･学位授与機構に学位を申請して学位を取得した者または学位取得見込みの者】** ・上記に該当する者は、出身校の左記証明書を必ず提出すること。

入学検定料

35,000円

【支払方法】

コンビニエンスストアまたはクレジットカード

別紙「コンビニ端末での入学検定料支払方法」、「クレジットカードでの検定料支払方法」を参照のうえ、お支払いください。

支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を、所定の貼付用紙に貼り付け、支払い方法（コンビニかクレジット）を〇で囲み提出してください。

合格発表

合否結果は、大学ホームページ「大学院入学試験等に関するお知らせ」（下記URL）にて発表します。また、合格者には入学手続書類を郵送します。

https://www.aoyama.ac.jp/admission/graduate/information/index.html

入学手続

入学手続はすべて郵送受付となります（締切日消印有効）。

※ 詳細は合格者に送付される「入学手続要項」を参照してください。

注意事項

1. 本大学院では既に他の大学院で修得した単位を本学の単位として認定する制度がありますので、希望者は申し出てください(ただし、入学年度の4月初頭に限ります)。
2. 修了見込みで出願していた者で、2027年3月末日までに修了できなかった場合は、入学資格を満たせなかったことになりますので、入学手続を完了していても本大学院に入学することはできません。
3. 本学学生は、他大学大学院および本学の他研究科または他専攻、ならびに他大学および本学の学部と併せて在学することはできません。また、他大学大学院を修了または修了見込の者は、成績証明書および修了証明書または修了見込証明書を必ず提出してください。
4. 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。
5. 受験、入学手続などに関する問い合わせは、学務部教務課(経済学研究科担当)にしてください。ただし、合否に関する問い合わせには一切応じません。
6. 教育職員免許状や各種資格（司書教諭、司書、社会教育主事、学芸員）の取得に関する不明点については、出願前に教職支援センター[直通電話 03-3409-9634]に問い合わせてください。

授業実施キャンパス

授業は、青山キャンパス（東京都渋谷区渋谷4-4-25）で実施します。

授業時間について

時限	第1時限	礼　拝	第2時限	昼休み	第3時限	第4時限	第5時限	第6時限
時間	9：00 ～ 10：30	10：30 ～ 11：00	11：00 ～ 12：30	12：30 ～ 13：20	13：20 ～ 14：50	15：05 ～ 16：35	16：50 ～ 18：20	18：30 ～ 20：00

不正行為について

〇出願書類に関する不正行為について

出願書類への虚偽の記載や証明書等の偽造が確認された場合は、当該年度の入学試験の結果を無効とします。また、入学後であってもこれらの不正が確認された場合には、遡って入学を取り消すことがあります。この場合、提出された書類およびそれまでに納入された費用は一切返還いたしません。また、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

〇試験時の不正行為について

試験時間中に下記に例示する行為を行った場合、または試験終了後に当該行為が確認された場合（入学後に判明した場合を含む）には、不正行為とみなされることがあります。また、試験時間中であっても、メガネ、マスク等の身に着けている物の確認を求める場合があります。

不正行為が確認された場合には、当該年度の入学試験の結果を無効とし、入学を取り消すことがあります（入学後においても遡って適用する場合を含む)。この場合、提出された書類およびそれまでに納入された費用は一切返還いたしません。不正行為に対しては厳正に対処するとともに、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

（筆記試験）

- カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等)、イヤホン、携帯音楽プレーヤー等を身に付けていること。
- 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等)、時計、携帯音楽プレーヤー等の音（着信、アラーム、振動音等）を鳴らすこと。
- 試験時間中に、問題用紙や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- 試験時間中に、答えを教える等の他の受験者を利するような行為をすること。
- 試験時間中に、使用が認められている用具以外を机に置くこと。
- 試験開始の合図、もしくは試験監督者の試験開始の指示の前に問題用紙を開き、解答を始めること。
- 試験終了の合図、もしくは試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
- 試験終了後、解答用紙を提出しないこと。

（面接試験・口述試験）

- 試験中に他の者と連絡をとりあうこと。
- 試験の録画・録音をすること、およびそれらを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- 試験終了後に、これから当該試験を受験する他の受験者に試験の内容を伝えること。また、試験の内容を SNS 等のインターネット上へ掲載すること。

（共通）

- 試験室において、試験監督者、係員等の指示に従わないこと。
- 試験室において、他の受験者の迷惑となる行為および試験の運営の妨害となるような行為をすること。
- 志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
- その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

青山学院大学若手研究者育成奨学金について

青山学院大学若手研究者育成奨学金は、青山学院大学大学院において、博士後期課程又は一貫制博士課程に優秀な学生を受け入れ、又は若い人材の本大学院への進学意欲若しくは本大学院に在学する学生の学修意欲を増進させ、もって本大学院の活性化を促進し、高度な専門性と研究能力を備えた社会に貢献する若手研究者の育成に資することを目的とする給付奨学金の制度です。　※貸与奨学金ではありません。

奨学金概要

奨学金給付額

年間授業料相当額

給付方法

各学年の学費納付時において、年間授業料相当額の納付を免除　※学費一部負担あり

給付期間

博士後期課程の標準修業年限
一貫制博士課程の 3 年次～5 年次（3 年間）

申請期間

各研究科の出願受付期間に準ずる

申請方法

入学志願票の所定欄に記入

採用者の決定

選考結果の通知　入学試験合否発表時

申請資格

2027 年度以降において次の（1）~（3）のすべての条件を満たしている者
(1)　次のいずれかの条件を満たす者
　イ　本大学院の博士後期課程に入学する者
　ロ　本大学院の一貫制博士課程の 3 年次に編入学する者
　ハ　本大学院の一貫制博士課程に在学する者で、3 年次に進級するもの
　ニ　本大学院の博士後期課程又は一貫制博士課程の 3 年次以上に転学する者
(2)　奨学金の給付を受ける初年度の初日の前日において、満 30 歳未満である者
(3)　国費留学生でない者
※「青山学院大学経済支援給付奨学金」「青山学院万代基金給付奨学金」等、他の学内給付奨学金との併給は不可です。

以上

博士後期課程在学生の「院生助手」募集について

青山学院大学では、2020 年度 4 月より「院生助手」の制度が設けられており、経済学研究科でも院生助手を募集しています。

◎月給 16 万円
◎履歴書に教育歴としての記載可
◎ティーチングアシスタント（ＴＡ）より高度な授業補佐を行う

学費等について

2027 年度入学者学費等一覧（大学ウエブサイト）
以下大学ウエブサイト内、「大学院、専門職大学院入学者学費」を参照してください。
大学ウエブサイト：https://www.aoyama.ac.jp/life/expenses/battel_postgraduate/

入学手続納入金

	金　　額	備　　考
入学手続納入金合計	**610,000** 円	（後期分学費等含まず）
初年度納入金合計	930,000 円	後期分学費等 320,000 円を含む

（消費税は課税されません）

（注）校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還をうけることができます。

1. 後期分学費等の納入について
   入学手続時に後期分学費等を併せて納入することもできます。
2. 学費等の改定について
   今後、経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、在学生にも改定後の学費等を適用することがあります。
3. 入学金、施設設備料および交友会費について
   本学の学部及び大学院博士前期(修士・専門職学位)課程出身者については次のとおりとします。
   ①入学金
   本学大学院博士前期(修士・専門職学位)課程修了者(見込み含む)：全額免除
   ②校友会費
   本学出身者（学部卒業者および大学院修了者）：納入不要
4. 「入学辞退願」提出について
   本大学院の入学手続を完了した後、やむを得ぬ事情により入学を辞退することになった場合、「入学辞退願」が 2027 年 3 月 31 日（水）17 時（窓口閉室時間）までに受理されたものは、入学金を除く納入金を返還いたします（郵送の場合は、簡易書留郵便で 2027 年 3 月 31 日（水）消印有効)。詳しくは、合格者に送付する入学手続要項をご覧ください。

教員組織（2027年度予定）

※各教員の研究テーマ・研究業績は「経済学研究科パンフレット」、または青山学院大学ウェブサイト内「教員紹介」（http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_economics/staff.html）で確認してください

※○印の教員は2027年度学生募集を予定している教員です。ただし、今後の事情により募集をおこなわない場合があります。その際は当該教員を希望した方に個別連絡をいたしますので、あらかじめご了承ください。

経済学専攻

職名	氏名		研究指導教員の専門分野
教　授		伊藤　萬里	国際経済学、貿易論、多国籍企業論
	○	落合　功	日本経済史
		高　準亨	国際金融経済論
	○	白井　邦彦	労働経済論、労使関係論、労使関係史
	○	白須　洋子	コーポレート・ファイナンス、リスク管理
		代田　豊一郎	マクロ経済学、金融政策論
	○	芹田　敏夫	理論経済学
	○	中村　隆之	経済学史
	○	永山　のどか	近現代西洋経済史
	○	西埜　晴久	経済統計論、計量経済学
	○	馬場　弓子	応用ゲーム理論
	○	平出　尚道	西洋経済史
	○	松尾　孝一	社会政策、労働経済論
	○	松本　茂	応用厚生経済学
	○	水上　英貴	メカニズム・デザイン、ゲーム理論、ミクロ経済学
	○	元山　斉	統計学、計量経済学
	○	安井　健悟	労働経済学、応用計量経済学
	○	矢吹　初	財政学、地方財政論
	○	吉田　健三	社会保障論、社会政策論、財政学、アメリカ経済論、証券経済論

経済学専攻開講科目

経済学史特論Ⅰ・Ⅱ
日本経済史特論Ⅰ・Ⅱ
現代西洋経済史特論Ⅰ・Ⅱ
社会保障論特論Ⅰ・Ⅱ
環境経済学特論Ⅰ・Ⅱ
ファイナンス特論Ⅰ・Ⅱ
統計学特論Ⅰ・Ⅱ
研究指導演習ⅡＡ・ⅡＢ

ミクロ経済学特論Ⅰ・Ⅱ
現代日本経済史特論Ⅰ・Ⅱ
経済政策特論Ⅰ・Ⅱ
産業労働論特論Ⅰ・Ⅱ
財政学特論Ⅰ・Ⅱ
国際金融経済論特論Ⅰ・Ⅱ
公共経済学特論Ⅰ・Ⅱ
研究指導演習ⅢＡ・ⅢＢ

ゲーム理論特論Ⅰ・Ⅱ
西洋経済史特論Ⅰ・Ⅱ
社会政策特論Ⅰ・Ⅱ
応用ゲーム理論特論Ⅰ・Ⅱ
金融理論特論Ⅰ・Ⅱ
計量経済学特論Ⅰ・Ⅱ
研究指導演習ＩＡ・ＩＢ

公共・地域マネジメント専攻

職　名	氏　名		研究指導教員の専門分野
教　授	○	井上　孝	地域人口論、人口学
	○	須田　昌弥	地域経済学、都市経済学、空間経済学
	○	髙橋　朋一	ＧＩＳ、システム工学
	○	田中　耕市	経済地理学、都市地理学、ＧＩＳ
	○	西川　雅史	経済政策論、公共選択論
	○	藤村　学	開発経済学、国際経済学
	○	宮原　勝一	公共経済学、応用計量経済学
	○	吉岡　祐次	租税論、財政学、公共経済学

※○印の教員は2027年度入学生の研究指導を担当可能な教員です。ただし、今後の事情により変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

公共・地域マネジメント専攻開講科目

ミクロ経済学特別講義	マクロ経済学特別講義	計量経済学特別講義
地理情報システム特別講義	地方財政理論特別演習	公共経済理論特別演習
公共政策論特別演習	公共経営論特別演習	空間経済学特別演習
都市空間論特別演習	地域人口論特別演習	空間情報特別演習
グローバル経済論特別演習	開発政策評価特別演習	
研究指導演習Ⅰ	研究指導演習Ⅱ	研究指導演習Ⅲ

中国の教育機関（香港、台湾、マカオの大学を除く）を卒業・修了した方へのお知らせ

中国の教育機関（香港、台湾、マカオの大学を除く）を卒業・修了した方は、必ずCHSI（中国高等教育学生信息網）が発行する以下証明書（英文）をメールにてご提出ください。

【必要書類】

①Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate
②Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript
③Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate

※特別な事情により上記証明書が発行できない方は、出願する前に経済学研究科担当までお問い合わせください。

【注意事項】

・https://www.chsi.com.cn/ にアクセスし、出願者自身で申請を行ってください。
・**必ず英文で**認証を受けてください。
・電子認証報告メールがCHSI（中国高等教育学生信息網）から直接青山学院大学へ送信されるよう申請してください。出願者等が受領し、本学へ転送した場合は無効とします。
・メールは出願期間内に下記メールアドレスに届くよう申請してください。認証が行われるまでに時間を要する場合があるため、手続きは余裕をもって行ってください。

【電子認証報告メール送信先】

青山学院大学経済学研究科担当：in-keizai@aoyamagakuin.jp

地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World
【青山学院スクール・モットー】

青山学院大学大学院
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25
電話：03-3409-9526（学務部教務課　経済学研究科担当）

青山キャンパス　アクセスマップ
http://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/access.html
青山キャンパス　構内案内
http://www.aoyama.ac.jp/outline/campus

入学志願票

２０２７年度

青山学院大学大学院　経済学研究科
博士後期課程　一般入試

＊受験種別に✓をいれてください。
＊経済学専攻の場合は外国語の試験科目を選択してください。英語選択者でスコアを提出する場合は該当のものに○を付けてくださ

☐ 経済学専攻 （☐英語 ※スコア提出(TOEFL / TOEIC / IELTS/ 英検)　☐ドイツ語）

☐ 公共・地域マネジメント専攻

フリガナ	性別	受験番号	写真貼付
氏　　名		※記入不要	1.4×3cm 枠なし 2.上半身正面脱帽 3.最近3カ月以内撮影のもの 4.全面糊付け 5.裏面に氏名記入 6.カラー写真
生年月日（西暦）　　年　　月　　日　　歳　(2027.4.1時点)			
本籍地　　都・道・府・県　(外国籍の場合は国籍を記入のこと)			

現住所　〒　　－

電話番号　　携帯電話

メールアドレス

学歴　※高等学校以降のすべての学歴を記入すること。枠内に収まらない場合は別添も可とする。

		(西暦)
高等学校		年　月　卒業
大学	学科	年　月　入学
大学	学科	年　月　卒業
大学大学院	専攻	年　月　入学
大学大学院	専攻	年　月　修了・修了見込

日本語学習歴（日本語を母国語としない者のみ記入）

		(西暦)
学校		年　月　入学
学校		年　月　卒業・在学中

職歴　（非常勤・アルバイト・嘱託等は記入不要）

年　月　～	年　月	退職 ・ 在職中
年　月　～	年　月	退職 ・ 在職中

＊以下、該当するものに○をつけてください。

若手研究者育成奨学金の給付を希望（する・しない）

＊本学出身者は必ず下欄を記入すること

学生番号									在学時の演習担当者または指導教員	

◎下記すべての項目について必ず記入すること（ただし、論文を書いていない場合は題目の記入不要）
◎出願者自身が作成した文章を提出すること。人工知能等が自動生成した文章や他者が作成した文章の提出を禁ずる。

卒業論文題目	
修士論文等題目	

学部における主な研究内容

研究科（博士前期・修士・専門職学位課程）における研究内容

博士後期課程における研究主題及び研究計画の概要

研究指導を希望する教員名 （学生募集要項P. 12～P. 13に○の記載された教員1名を記入）	

修了後の進路希望（具体的に記入すること）

青山学院大学大学院　写真票　２０２７年度

受験番号 ※記入不要

フリガナ
氏名

研究科	経 済 学	研究科
専　攻		専　攻
課　程	博士後期課程	
種　別	一　般	

写真貼付

1. 4×3cm 枠なし
2. 上半身正面脱帽
3. 最近3カ月以内撮影のもの
4. 全面糊付け
5. 裏面に氏名記入
6. カラー写真

大学院使用欄	※記入不要　出　・　欠

*経済学専攻志願者は、「外国語」の選択受験科目に〇印を記入してください

*	英語　　スコア提出（TOEFL / TOEIC / IELTS / 英検 ） ※英語資格試験のスコアを提出する場合、上記種別に〇をつけてください

*	ドイツ語

キリトリ

□□□-□□□□

（住所）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（氏名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様

研究科	専　攻
経済学	専攻

宛名ラベル用紙(1)　受験票送付用

キリトリ

キリトリ

□□□-□□□□

（住所）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（氏名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様

研究科	専　攻
経済学	専攻

宛名ラベル用紙(2)　合格者手続き書類送付用

1) 写真票に証明写真（ﾀﾃ4cm×ﾖｺ3cm、カラーのみ）を貼付のうえ、宛名ラベル用紙と切り離して提出してください。
種別欄は該当するものを〇で囲んでください。
2) 宛名ラベル用紙(1)、(2)は受験票および合格者手続き書類送付用です。
送付先住所、氏名、専攻を記入のうえ、2枚を切り離して提出してください。

小　論　文（表紙）

氏　名	ﾌﾘｶﾞﾅ	受験番号	※記入不要

（小論文論題）

2027 年度　一般入試

以下の論題から 1 つを選択し、<u>所定の記入用紙 3 枚以内で記述してください（図表添付可）。</u>
なお、生成 AI などを用いて解答する者がいると考えられることから、口述試験では受験者の理解度を確かめる質問や、記述内容から派生した事項について質疑応答が行われる場合があります。また、英語の読解力を確認するため、原文の解釈についても問われる場合があります。

論題　1

Coibion, O. and Y. Gorodnichenko (2025), "Inflation, Expectations and Monetary Policy: What Have We Learned and to What End?", *NBER Working Paper, No. 33858* を読み、次の各小問に答えなさい。

(1) 本論文では、インフレ期待の測定と供給ショックの役割について、従来のインフレ分析に対してどのような問題を提起しているか。2021 年以降のインフレとディスインフレに関する分析を中心に、本論文の主要な主張を 1,200 ~2,400 字程度で要約しなさい。
(2) 本論文の理論的枠組みは、日本の近年のインフレと金融政策を考えるうえで、どの程度有効であるか、考察しなさい。

論題　2

Breton, Albert and Ronald Wintrobe (1982). *The logic of bureaucratic conduct.*, Cambridge University Press.は、官僚行動に関する古典的な書籍である。本書に関する下記の問いに答えよ。

(1) 3.2 節における Weberian tradition と Parkinsonian tradition とを簡潔に比較せよ。
(2) 図 3.1 において、著者らは、官僚組織の産出量が OD まで拡大する可能性について検討している。著者らは、この議論を通じて、いかなる点を指摘しようとしているのか。あなたの考えを述べよ。

論題　3

McCann, P. and Shefer, D. (2004), Location, agglomeration and infrastructure, *Papers in Regional Science*, 83, pp.177-196 を読み、以下の各小問に答えなさい。

(1) 本論文の内容を 1,500 字程度で要約しなさい。
(2) 本論文のキーワードにも含まれている transaction costs に関して、これが今日の企業立地にどのような影響を及ぼすか、本論文の内容を踏まえてあなたの考えを述べなさい。

【注意事項】
この表紙と記入用紙1～3をホチキス留め（左上）して提出してください。

＊ 選択した論題の欄に〇印を記してください。

論題１	論題２	論題３

得点欄※	採点者署名※

※欄は記入しないでください

氏　名		受験番号	※記入不要

（記入用紙 1）

【注意】
1. 枠内に印字してください（印字したものを貼り付けても構いません。ただし、枠を超える用紙を折って貼付しないこと）。
2. 参考にした文献や Web サイト情報をそのまま使用（転写・貼付：コピー＆ペースト）しないでください。
3. 引用する際は、引用であることが分かるように記述してください。引用した文献、または参考にした文献は、小論文の最後に【引用文献・参考文献】として漏れのないように記述してください。
4. 3 ページ以内で記述してください。
5. 出願者自身が作成した文章を提出してください。人工知能等が自動生成した文章や他者が作成した文章の提出は禁じます。

氏　名		受験番号	※記入不要

（記入用紙 2）

氏　名		受験番号	※記入不要

（記入用紙 3）

コンビニ端末での入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン マルチコピー機

https://www.sej.co.jp/services/multicopy

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の**「学び・教育」**よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払
▼

LAWSON Loppi　MINISTOP Loppi

https://www.lawson.co.jp　https://www.ministop.co.jp

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の**「各種サービスメニュー」**よりお申込みください。



「各種申込（学び）」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大、専門、
小・中・高校等お支払い
▼

▼

お申込みの大学　をタッチし、申込情報を入力して**「払込票／申込券」**を発券ください。

＊画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

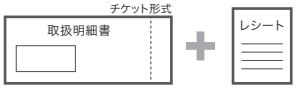
①コンビニの「レジ」でお支払いください。

端末より「払込票」（マルチコピー機）または「申込券」（Loppi）が出力されますので、
30分以内にレジにてお支払いください。



②お支払い後、「チケット」と「レシート」の2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」（マルチコピー機）または「払込受領証」（Loppi）。



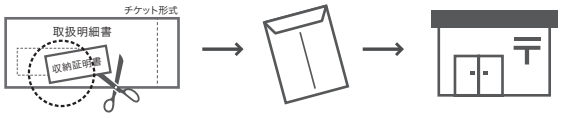
＊お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
＊お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
＊すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料（税込）	入学検定料が5万円未満	605円
	入学検定料が5万円以上	825円

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の
「収納証明書」部分を切り取り、
入試要項などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



【操作などのお問合わせ先】学び・教育サポートセンター　https://e-apply.jp/　※コンビニ店頭ではお応えできません。

クレジットカードでの入学検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!

クレジットカードを利用して入学検定料のお支払いが可能です。 VISA mastercard JCB AMERICAN EXPRESS MUFG CARD DC UFJ Card NICOS

インターネット申込 ～ クレジット決済

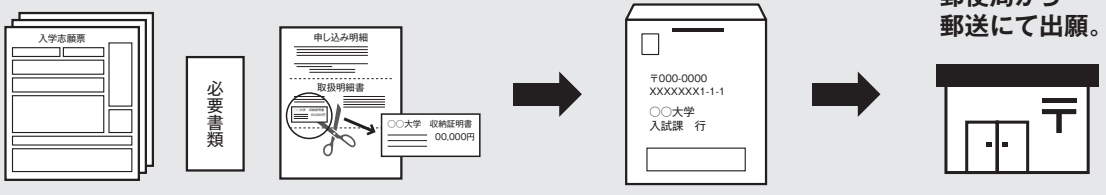
PCで下記にアクセス

https://e-apply.jp/e/gs-aoyama

1. トップページ	「申し込む」ボタンをクリック
2. 研究科選択	研究科を選択してください。
3. 入試選択	受験される入試を選択して「次へ」ボタンをクリック
4. 留意事項	留意事項の内容を確認・同意して「次へ」ボタンをクリック
5. 基本情報入力	申込者本人の基本情報を入力し「個人情報取扱方法」に同意し「次へ」ボタンをクリック
6. 申込内容確認	申込された情報を確認し、問題なければ「申込みする」ボタンをクリック
7. 受付番号確認	受付番号（12桁）を控え、「引き続き支払う」ボタンをクリック（登録されたメールアドレスにも通知されます。）
8. クレジットカード情報入力	支払に利用するクレジットカード番号（16桁）等必要な情報を入力し、「次へ」をクリック *お支払いされるカードの名義人は申込者本人以外でも構いません。
9. 決済完了	完了後に通知されるメールアドレスに記載のURLよりログインいただき、取扱明細書をプリントアウトしてください。 *メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号（12桁）」「（登録時の）メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。

出願

印刷した「収納証明書」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



郵便局から郵送にて出願。

【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は23:59までにカード決済を完了させてください。
- 入学検定料の他に、払込手数料（税込）が別途かかります。
  払込手数料（税込）：30,000円未満…手数料 664円、30,000円以上50,000円未満…手数料 1,041円、50,000円…手数料 1,163円
- クレジットカードの名義人は、申込者本人以外でも構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号（12桁）」「（登録時の）メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。
- 一度お支払された入学検定料は、出願後は一切返金できませんのでご注意ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

「クレジットカードでの入学検定料納入」について不明点がある場合は、トップページの「はじめに」から「お問い合せ先」をご覧頂き、「学び・教育サポートセンター」までお問い合わせください。

収納証明書 *コンビニエンスストア支払いもしくはクレジットカードでの支払い

貼付用紙

◎枠内を記入してください。　　【入学検定料】

研 究 科			専　　攻	専攻	
受験番号 （記入不要）			課　　程 〇で囲む	修　士　・　博士後期	
フリガナ				連絡先	（　　）
氏　　名					

※連絡先には日中連絡がつきやすい電話番号を記入のこと

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、
はがれないように全面のり付けしてください。

収納証明書　貼付欄

はがれないように**全面のり付け**
してください。

支払方法（当てはまるものに〇をつけてください）

・コンビニ

・クレジット

郵　便

切　手

〒150-8366

東京都渋谷区渋谷４－４－２５

青山学院大学　学務部教務課
経済学研究科　入試願書受付係　御中

（大学院入学試験・出願書類在中）

出願期間中の消印有効

簡易書留
速　　達
（二つ折厳禁）

※白黒印刷の場合は左記を赤枠で囲ってください

フリガナ	
氏　名	
住　所	□□□-□□□□ TEL.　　（　　）
研究科・専攻	**経済学** 研究科　　専攻
課　程	博士前期課程　・　博士後期課程
入試種別	一般入試　・　学内進学　・　卒業生対象（ｳｪﾙｶﾑ･ﾊﾞｯｸ）
アンケート （複数回答可）	＊本入試を何でお知りになりましたか？ 本学ウェブサイト　・　大学院説明会　・　学生ポータル ポスター　・　チラシ　・　その他（　　）

※ 課程、入試種別、アンケート：該当するものを〇で囲んでください

（青山学院大学大学院）